

○情報通信技術を活用した地域医療の向上 [郵政省]

- ・衛星通信回線を使用して医療研究機関等と移動検診車との間で高品質な診断画像データを伝送する通信システム及びアプリケーションの研究開発

○保健医療分野等における高度情報通信ネットワークの活用 [郵政省]

- ・高度映像ネットワークにより病院間を接続し、保健医療関係情報を動画により伝送する等、保健医療分野にも活用可能な高度情報通信ネットワークの整備を推進

○社会的弱者への配慮 [郵政省]

- ・高齢者や障害者に対応した端末技術の研究開発

全ての利用者にとって使い勝手がよく、操作が容易なアプリケーションを普及させるため、高齢者・身体障害者用情報通信技術等、端末系の技術を開発

- ・障害者・高齢者用情報通信システムの研究開発

身体障害者や高齢者が便利に安心して暮らせる生活環境を実現するため、①遠隔健康相談システム、②高齢者用通信・広域緊急通報・位置探索システム等身体障害者・高齢者用情報通信システム、③障害者・高齢者対応通信入力自動設定技術等の研究開発を推進

- ・身体障害者向け情報提供サービス

通信・放送サービス、法令情報、支援施策、機器情報など、身体障害者向けの情報をパソコン通信・ファクシミリ通信で提供

○過疎地における保健・医療・福祉情報通信システムの共同開発 [郵政省]

- ・誰もがどこにいても高度な情報通信を利活用し、その利便を最大限享受できる社会を実現するため、過疎地においても導入可能な簡便で経済的な保健・医療・福祉情報通信システムの研究開発を推進

○地域福祉の情報化 [自治省]

- ・地域においてICカードを医療、福祉等の多様なサービスに活用するための標準システムを開発するため、指定団体において事業を実施

(1)公共分野の情報化等 ④道路・交通・車両の情報化

○「道路・交通・車両分野における情報化実施指針」の策定

- ・「高度情報通信社会推進に向けた基本方針」(高度情報通信社会推進本部：平成

7年2月)に基づき、道路・交通・車両分野における情報化に向けての取組について、警察庁、通商産業省、運輸省、郵政省、建設省が関係省庁の協力のもと、平成7年8月に標記実施指針をとりまとめ

- ・標記実施指針に基づき、高度道路交通システム(ITS)の開発分野に関連して以下の施策を推進

○ナビゲーションシステムの高度化

- ・ドライバーに対して渋滞状況、所要時間等の情報を提供する道路交通情報通信システム(VICS)の推進 [警察庁、郵政省、建設省]

○自動料金収受システム

- ・自動料金収受・車両運行管理システムへの利用が可能なワイヤレスカードシステムの開発 [郵政省]
- ・有料道路の料金所におけるノンストップ自動料金収受システムの研究開発 [建設省]

○安全運転の支援

- ・運転者に対する適切な情報提供システムの研究開発 [警察庁]
- ・自動車に環境認識や危険回避、走行情報の交換や制御等の機能を付加する自動車交通システム(SSVS)の研究開発 [通商産業省]
- ・情報技術を応用し、自動車を高知能化する先進安全自動車(ASV)の研究開発 [運輸省]
- ・衝突防止用電波レーダーの開発 [郵政省]
- ・運転者に対する危険警告、運転補助、さらには自動運転を可能とするようなシステム(ARTS)の研究開発 [建設省]

○交通管制の最適化

- ・交通管制システムの整備、高度化 [警察庁]

信号制御の高度化—交通流の状況その他の交通情報の迅速かつ確かな収集、及びこれらをもとにした交通管制センターからの信号機の適切な動作の実施
道路交通情報の収集及び提供の迅速化

様々な手段による交通情報等の提供—交通情報板による文字や図形での情報提供、交通情報ラジオによる情報提供、駐車誘導システムによる駐車場や渋滞情報の提供

- ・新交通管理システム(UTMS)の導入 [警察庁]

新開発の光センサを整備し、車両との双方向データ通信による情報収集提供の高度化を図り、高度交通管制システム等各種システムの導入に向けた調査・研究を推進

○道路管理の効率化

・特殊車両の許可システム及び実際の通行経路を自動的に把握するシステムの研究開発 [建設省]

○公共交通の支援

・公共交通機関の円滑な運行を確保するシステムの構築 [警察庁]
・道路・公共交通機関の相互情報提供システムの構築 [運輸省、建設省]

○商用車の効率化

・デュアルモードトラックの自動運転による新たな物流システムの研究開発 [建設省]

○歩行者等の支援

・携帯用発信機による歩行者用信号の青時間の延長を行うシステムの整備 [警察庁]
・携帯用端末や磁気、音声等を利用した情報提供装置等を用い、歩行者、身体障害者等に経路案内・誘導を行うシステムの研究開発 [建設省]

○緊急車両の運行支援

・災害発生時の応急復旧活動に資する道路管理用車両との情報連絡を可能とするシステムの整備 [建設省]

(1)公共分野の情報化等 ⑤気象・航空管制部門等公共輸送部門の情報化

○「気象・航空管制部門等公共輸送部門における情報化実施指針」の策定 [運輸省]

・「高度情報通信社会推進に向けた基本方針」（高度情報通信社会推進本部：平成7年2月）に基づき、気象・航空管制部門等公共輸送部門における情報化に向けての取組について、平成7年8月に標記実施指針をとりまとめ

○高度情報通信基盤を利用した情報化 [運輸省]

・運輸関連情報ネットワーク

鉄道や航空機等の人の移動に必要なリアルタイム情報、地域の観光情報等、家庭にいながらにして得られるようなサービスの提供体制整備を推進

・公共交通機関、交流拠点の高度情報化

鉄道、空港等を利用した光ファイバー網の整備（鉄道業務用：列車集中制御座席予約、駅案内表示等、空港ターミナルにおける情報提供、空港施設管理等）旅客案内の高度化、監視画像の送信等による公共交通機関の安全性の向上、港湾等における物流関連の情報基盤の拡充による効率化を推進

・物流EDIの標準化活動

業界横断的な物流業務に関するEDIの標準化（荷主とトラック事業者間等の国内物流部門及び港湾物流等国際物流部門）を「物流EDI推進機構」を通じ、産・官・学3者の協力の下で推進

○利用者利便の向上等のための情報化 [運輸省]

・ICカードの運輸部門における活用

非接触乗車券類（鉄道等の自動改札で電波により乗降時データをやりとりするIC化された定期券等）貨物追跡管理（コンテナ等にICカードを装着して移動体情報等を正確に把握するシステム）のシステムの検討

・バス運行情報システム等の整備の促進によるバス利便性の向上

バスの運行状況をリアルタイムで把握し、利用者へ迅速かつ正確な情報提供、適切な発車指令等合理的な配車・運行管理にも資するバス運行情報システム等の整備を促進

○移動体を対象とした高度情報化 [運輸省]

・運輸多目的衛星等

運輸多目的衛星等の衛星システムの開発・整備により、航空交通容量の拡大、気象データの充実等を推進

・航空交通流を一元的に管理する航空管制システムの整備を推進

・海上における遭難及び安全に関する世界的な制度（GMDSS）の導入を推進

最新の衛星通信技術、デジタル通信技術を利用した遭難、安全通信システムの導入を平成4年から開始、船舶への施設装備や陸上施設の整備等システムの円滑な導入を推進

・電子海図システムの整備

・海上保安業務の情報通信体制の効率化・高度化

・システムキットの整備

中小トラック事業者の情報化、輸送の効率化等を目的に、帰荷の斡旋システ

ムとしてシステムキットを推進

・鉄道コンテナ貨物の情報化

鉄道コンテナ貨物の動静に係る情報交換を円滑化するため、鉄道事業者と鉄道を利用する貨物運送取扱事業者による鉄道コンテナ貨物に係る情報システムのネットワーク化を促進

○気象情報の提供 [運輸省]

・気象データを収集、解析、予測し、その結果を広く配信する気象資料総合処理システムを更新し、きめ細かい気象情報を提供

○海上における遭難及び安全に関する世界的な制度(GMDSS)の導入推進 [郵政省]

・調査研究会の開催、ITU、IMO等の国際会議への参画、開発途上国を対象としたGMDSSトレーニングコースの開催など各種施策を推進

(1)公共分野の情報化等 ⑥防災の情報化

○災害に対応した交通管理の推進 [警察庁]

・大規模災害時の道路交通情報等の迅速かつ適切な収集及び提供により、的確に交通規制などの措置を講じ、緊急交通路、輸送路等の確保を図る

○災害に強い情報通信基盤の整備 [警察庁]

・機動性に優れ、被害状況等を迅速に伝達できる衛星通信車を整備
・被災地の状況等の把握を用意にするヘリコプターテレビを整備
・警察庁と道府県警察本部等とを結んでいる無線多重回線を2ルート化

○「防災分野における情報化実施指針」の策定 [国土庁]

・「高度情報通信社会推進に向けた基本方針」(高度情報通信社会推進本部：平成7年2月)に基づき、防災分野における情報化に向けての取組について、関係14省庁の協力のもと、平成7年8月に標記実施指針をとりまとめ

○安全な国土づくり [国土庁]

・地震被害を迅速に把握するシステムの開発
地震発生時にその被害を迅速に把握するシステムの開発とその基礎となるデジタル化された地理情報のデータベース化を推進
・中央防災無線網の整備

○農山漁村における防災の情報化 [農林水産省]

・災害に強い通信手段としての本省と地方農政局等とを結んだ衛星通信施設等の整備

・安全で住みよい農山村づくりを進めるための農業水利制御システム、農村型CATV、ライフライン収容施設等の情報基盤の整備

・山地における災害の防止・軽減を図るための山地災害予知施設の整備

○災害対応総合情報ネットワークシステム開発 [通商産業省]

・ICカード等の利用により、住民、特に高齢者等が緊急きめ細かなサービスを受けられるようなシステムを兵庫県において構築

○防災に関する情報化 [運輸省]

・地震等のデータをリアルタイムで処理する地震活動等総合監視システムや地震津波監視システムにより、地震、津波等の情報を迅速に提供

○衛星を利用したヘリコプター撮影画像伝送システムの整備 [運輸省]

・上記システムの整備により、被災状況の迅速な把握を行い、災害発生時における勢力の投入、人員・物資等の輸送等災害支援活動、二次災害、三次災害の未然防止等の活動を迅速、円滑に実施

○次世代総合防災行政情報通信システムの研究開発 [郵政省]

・映像通信を、災害時における総合的な防災行政に活用していくための技術開発
・輻輳等、災害時の通信障害を回避し、安全性、信頼性を確保するための総合的なシステム開発

○首都圏広域地殻変動観測施設の整備 [郵政省]

・首都圏で懸念されている大型直下型地震の前兆としての地殻変動をミリメートルの精度で連日監視するため、VLBI(超長基線電波干渉計)及びSLR(衛星レーザ測距)の宇宙測地技術を用いた観測施設を整備

○国民生活の安全性を高める情報システムの整備 [建設省]

・防災情報通信システム
建設省の無線回線について主要幹線の二重ルート化、デジタル化、移动通信システム(K-COSMOS)の配備、建設省と都道府県等との間の無線回線の強化を推進

・建設省防災センター

情報システムを備えた防災センターの整備

・河川情報システム